

3 寄附をいただきました

| 8/4

水戸地方ハイヤー連盟から市へ寄附をいただきました。
 今回の寄附は、8月5日の「タクシーの日」キャンペーンの一環でいただいたもので、山口市長からは「コロナ禍や人手不足で業界が大変なときに寄附をいただき、ありがとうございます」とお礼の言葉を伝えました。
 いただいた寄附は、市の事業に活用させていただきます。
 ご厚意に感謝します。



水戸地方ハイヤー連盟の皆さんと山口市長

4 災害に備えて

| 8/26

笠間市災害時支援員登録制度発足式が笠間市役所で行われました。
 この制度は、災害時の被災者支援・避難所運営・復旧支援を円滑に行うため、公的機関などの勤務経験がある方や専門的な技術を持つ方を事前に登録するものです。支援員として登録された方は、災害時に各避難所で支援活動を行います。
 皆さんも、ぜひ日ごろからの備えを見直してみてください。



支援員の皆さん

こんな出来事ありました

ココデキ

1

代々続く温かな思いに心から感謝

| 6/28

水戸市在住の田中 一夫さんたなか かずおから、300万円の寄附をいただきました。

笠間市内にお住まいだった田中さんのお母様である 故 みつ江さんが平成29年に寄附をされてから、お父様の 故 榮二さん、一夫さんに代々その思いが紡がれ、今年で8年目となります。

いただいた寄附は、岩間図書館の資料購入費、宍戸小学校の教育振興費、困難な課題を抱える家庭の子どもたちの支援に、それぞれ100万円ずつ、大切に活用させていただきます。

田中さんの温かな思いに心から感謝します。



(左から) 田中さん、山口市長

2

県内初！消防署での宿泊体験に大興奮

| 8/1-8/2

今年3月に完成したばかりの岩間消防署で、竣工記念イベント「僕(わたし)消防士になるっ!!」が行われました。

岩間地区の小学校(岩間第一・第二・第三小学校)から8名の子どもたちが参加し、はしご搭乗体験やさまざまな消防訓練など、「消防士になるっ!!」のイベント名のとおり、とてもリアルで貴重な体験を2日間たっぷり行いました。

最初は緊張していた子どもたちですが、一緒に訓練をするにつれて仲も深まり、真剣ながらも笑顔いっぱいのイベントとなりました。

参加してくれた皆さん、ありがとうございました。

いつか、笠間市の消防士として市内で活躍してくれることを楽しみにしています！



参加者の皆さんと消防署職員

7 毎年のご寄附に感謝

| 9/13

茨城県瓦工事業組合から市へ10万円の寄附をいただきました。

同組合からは、毎年寄附をいただいています。

鬼澤理事長からは「市の役に立ててください」との言葉があり、山口市長から「いつもありがとうございます」とお礼をお伝えしました。

いただいた寄附は、市の事業に活用させていただきます。

変わらぬご支援に感謝します。



(左から) 茨城県瓦工事業組合 勝倉副理事長、鬼澤理事長、山口市長、事務局 森田様、布施副理事長

8 笠間市民の美術作品を一堂に

| 9/15

芸術の秋を彩る「笠間市民美術展覧会」の入賞者を称える授賞式が笠間公民館で開かれました。

今回で48回目を迎え、笠間市民の芸術活動の発表の場として、多くの市民に親しまれている芸術イベントです。

授賞式では、笠間市民美術展覧会実行委員長の鈴木 早苗さんが主催者を代表して「今回は173点の応募があり、レベルの高い作品がそろいました」とあいさつしました。

また、山口市長のあいさつでは、美術展と同時に開催した「パブロ賢次兄弟展」に触れ、笠間出身で靴磨きをしながら画業に励むパブロ賢次さんとのエピソードを紹介しました。

日本画、洋画、彫刻立体造形、工芸、デザイン、書道、写真の7部門の入賞者に賞状と記念品が手渡され、栄誉をたたえました。

今年も多くの出品ありがとうございました。

受賞者の皆さん、おめでとうございます。



授賞式の様子

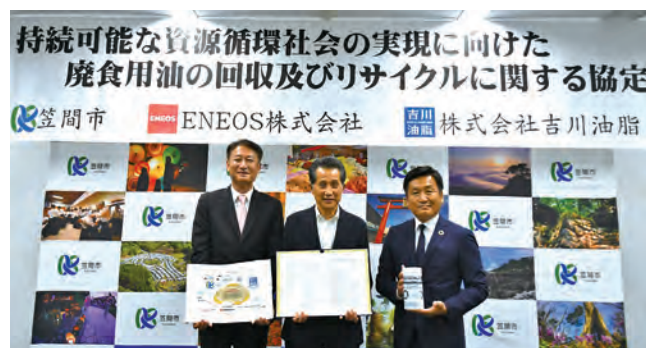
5 持続可能な循環型社会の実現に向けて

| 8/29

「持続可能な資源循環社会の実現に向けた廃食用油の回収及びリサイクルに関する協定」の締結式が笠間市役所で行われました。

この協定は、国内最大規模のSAF（持続可能な航空燃料）製造事業を推進している、「ENEOS株式会社」と、食用油専門の回収・リサイクル企業として笠間市内に工場を有する「株式会社吉川油脂」と連携し、9割が廃棄されているといわれている家庭系廃食用油の回収量拡大と、市民の更なるリサイクル意識の向上や、行動促進を期待することを目指すとしています。

今後、家庭系廃食用油から国産SAF製造という新たなリサイクル促進を目指し、脱炭素社会の実現と循環型社会の形成を3者協業で推進していきます。



(左から) ENEOS株式会社 バイオ燃料部 古谷 大介部長、山口市長、株式会社吉川油脂 吉川 千福代表取締役

6 学校給食にオーガニック食材が登場

| 9/5

市内の農家「HASHIMOTO」の橋本夫妻が育てた空芯菜が小・中・義務教育学校の給食で提供されました。

笠間小学校では、橋本夫妻を招き交流給食を実施し、6年生の児童と一緒に給食を楽しみました。

橋本さんから「今日は、空芯菜という野菜の名前を覚えてもらえたらうれしいです。空芯菜はビタミンやミネラルが豊富で、疲れた体を回復させる効果もあります。ぜひおいしく食べてもらいたいです」と児童の皆さんへお話がありました。

おいしい空芯菜を食べ、笑顔あふれる時間となりました。



橋本夫妻